

令和7年8月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

特 記 事 項

1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,157	151,042	151,200	151,342	△ 158	△ 300
2 調定水量	m ³	626,928	3,051,341	3,051,600	3,101,731	△ 259	△ 50,390
3 調定料金(税抜)	円	190,877,521	936,768,100	934,000,000	945,791,603	2,768,100	△ 9,023,503
4 口振加入件数	件	24,613	123,289	-	124,001	—	△ 712

2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,432	97,224	97,190	96,313	34	911
6 調定水量	m ³	394,068	1,926,002	1,929,790	1,930,169	△ 3,788	△ 4,167
7 調定料金(税抜)	円	82,326,080	403,048,164	406,630,000	358,587,903	△ 3,581,836	44,460,261

3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	71,145	-	72,532	△ 1,387
9 給水件数	件	30,033	-	30,120	△ 87
10 開栓処理件数	件	193	1,246	1,314	△ 68
11 閉栓処理件数	件	186	1,124	1,193	△ 69
12 給水工事設計審査	件	46	179	185	△ 6
13 給水工事竣工検査	件	32	184	220	△ 36
14 経年メーター交換	件	446	1,734	2,008	△ 274
15 メーター口径変更	件	2	16	6	10
16 督促状発送数	件	1,469	7,183	7,105	78
17 月末停止件数	件	129	-	113	16

4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	15	96	113	△ 17
19 排水設備工事完了検査	件	11	77	115	△ 38

5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
20 当年度分	220,391,445円	78.61%	221,267,699円	78.73%	△0.12%
21 過年度分	3,565,559円	98.20%	3,464,188円	98.31%	△0.11%
22 計	223,957,004円	-	224,731,887円	-	-

6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
23 当年度分	113,752,256円	74.34%	96,116,818円	75.63%	△1.29%
24 過年度分	1,100,141円	98.92%	908,626円	99.02%	△0.10%
25 計	114,852,397円	-	97,025,444円	-	-

7 受益者分（負）担金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
26 当年度分	4,562,920円	75.78%	5,255,770円	82.19%	△6.41%
27 過年度分	1,254,000円	7.57%	1,324,800円	6.31%	1.26%
28 計	5,816,920円	-	6,580,570円	-	-

1. 8月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

【水道事業】

ア 収益的収支

当期の給水収益は209,970千円（税込）で、前月期に比べて187千円の増、対前年同月比では1,625千円の減となっています。営業収益は210,670千円、営業外収益は事務手数料や預金利息として6,770千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など88,972千円、営業外費用は企業債利息として10,294千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金1,848千円の執行となりました。支出は、建設改良費として機器整備費や事務費など8,288千円を執行しました。

また、企業債償還金として106,512千円を執行しました。

【下水道事業】

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は90,559千円（税込）で、前月期に比べて521千円の増、対前年同月比では10,001千円の増となっています。営業収益は90,559千円、営業外収益は、他会計補助金や預金利息として328,485千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や修繕費など91,267千円、営業外費用は企業債利息として47,928千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、他会計出資金や国庫補助金など426,791千円を執行しました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費27,275千円、企業債償還金として165,922千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 日本水道協会東北支部 合同訓練(南東北地区)の参加

8月1日（金）に日本水道協会東北支部令和7年度合同訓練（南東北地区）が栗原市で開催されました。この訓練は災害時における東北地方支部内の相互応援の実効性を高めるため、日本水道協会東北地方支部災害時相互応援に関する協定等に基づき訓練を実施したものです。この日は県内の事業体（13事業体）を含め、山形県と福島県から合計34事業体が参加し、大規模規模断水が発生した際、給水基地から給水車への注水を実施し、給水拠点に補水する訓練を行いました。今後も定期的に開催し、有事の際に備えていきます。



【給水車に注水状況の様子】

(2) 指定給水装置工事事業者会議及び排水設備等工事公認業者講習会を開催

8月29日（金）に令和7年度登米市指定給水装置工事事業者会議及び令和7年度登米市排水設備等工事公認業者講習会を水の里ホール・Abebisou（登米祝祭劇場）で開催しました。市内外の関係業者155社が出席のもと、給水装置工事施行要領の一部見直しについてや、浄化槽整備事業の整備方法の変更について説明などを行いました。この会議及び講習会は、適正な給水装置工事及び排水設備工事を行ってもらい、各種申請手続きや補助制度等を周知することで、指定業者・公認業者及び主任技術者・責任技術者の知識を深めていただくことを目的に、毎年開催しています。



【会議及び講習会の様子】

令和7年8月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	857,886	4,198,414	3,990,660	4,174,970	207,754	23,444
総配水量	797,814	3,887,836	3,712,250	3,880,223	175,586	7,613
1 有効水量	669,514	3,233,133	3,230,630	3,293,238	2,503	△ 60,105
(1) 有収水量	631,439	3,073,650	3,074,100	3,123,944	△ 450	△ 50,294
(2) 無収水量	38,075	159,483	156,530	169,294	2,953	△ 9,811
2 無効水量	128,300	654,703	481,620	586,985	173,083	67,718
(1) 漏水量	128,009	653,198	478,500	586,022	174,698	67,176
(2) その他無効水量	291	1,505	3,120	963	△ 1,615	542
3 有収率	79.15%	79.06%	82.81%	80.51%	△ 3.75%	△ 1.45%

※ 当月期の最大配水量は、8月18日（月）に記録した【26,624m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
浄水施設整備事業	5	2,295,608	0	2,242,759	0	4,896	47,953	97.9%
配給水施設整備事業	31	1,214,395	0	306,567	0	27,259	880,569	27.5%

※ 件数及び金額は、工事＋委託（事務費・人件費含む。）の合計です。

特記事項

1 渇水による大綱木浄水場への補水作業

大綱木浄水場において、記録的な猛暑と雨不足により、水源である北上川水系上鯉淵川からの取水ができなくなったため、8月18日から給水車により浄水場受水槽への補水作業を実施しています。

18日から30日までの間のうち、管工事組合職員の協力も得て10日間作業を行い、延べ28人・約54㎥の補水を行いました。

現時点においては、早急な改善が見込めない状況であることから、部内横断的な体制を整備し、対応を継続していくこととしています。

2 プロポーザル審査委員会を開催

8月21日に浄水施設等管理運転業務委託及び配水施設等維持管理業務委託プロポーザル審査委員会を開催しました。当該審査委員会は、市長の諮問に応じ、令和8年度から令和12年度までの5年間における各施設の運転・管理業務を委託する契約候補者を選定するものです。

両業務において参加申込があった事業者から業務提案に係るプレゼンテーション及び各委員の専門的知見からの質疑が行われ、契約候補者が選定されました。

この結果を踏まえ、契約候補者の選定に関する市長への答申を行うとともに、契約候補者として選定された事業者に対し、8月29日付けで審査結果通知書を発出しました。

今後は11月下旬までの間において、契約候補者として選定された事業者と契約締結に向けて詳細な協議を進めていくこととしています。



【水源の様子】

◎ 漏水調査結果（累計）

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m³/h)
	配水管	26	44.190
	付属施設	0	0.000
	給水装置	50	41.860
	計	76	86.050

【漏水調査結果：8月】

○推定漏水量 26.100m³/h

○推定効果額 約6,109千円

○推定効果額算定

・R6年度給水原価 314.48円

・8月推定漏水量 26.100m³/h

・26.100m³/h×24h×31日×314.48円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)	
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	236,470	1,184,217	1,278,339	△94,122		1処理場
特定環境保全公共下水道	51,005	256,915	267,646	△10,731		3処理場
米谷・錦織処理区	10,090	50,534	57,084	△6,550		
豊里処理区	29,075	146,384	152,525	△6,141		
津山処理区	11,840	59,997	58,037	1,960		
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	12,036	58,496	59,459	△963		
農業集落排水	102,786	535,524	575,145	△39,622		24処理場
迫地区	7,847	40,424	42,767	△2,344		
東和地区	2,774	13,436	13,947	△511		
中田地区	30,023	153,101	163,536	△10,435		
豊里地区	2,033	9,896	10,128	△232		
米山地区	42,049	222,896	247,908	△25,012		
南方地区	18,059	95,771	96,859	△1,088		R7.4.1時点
浄化槽(特地・個排)	45,796	225,239	221,658	3,581		2,204基
合計	448,093	2,260,391	2,402,247	△141,857		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	8	508,469	0	6,463	0	1,100	500,906	1.5%
処理施設整備事業	90	811,212	14	22,729	10	144,196	644,287	20.6%

※金額は、工事＋委託（事務費・人件費含む。）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

※ポンプ施設整備事業については、令和7年度の予算計上が無いので状況報告から除く。

特記事項

1 登米幹線の管渠改築工事を発注

8月期に登米幹線管渠改築工事(3工区)の発注を行いました。この工事は、過年度のTVカメラ調査において、管路の異常が確認されていた部分について、熱硬化性の樹脂により管路の内部をコーティングする反転工法により、令和6年度の工事に引き続き実施するもので、HPφ600mmの施工延長L=1,129.24mの管渠更生と、N=1基のマンホール更生を行うものです。本工事をもって、現在の計画における登米幹線の管渠の改築は完了となります。

2 下水道施設の水質検査を実施

8月期に下水道法及び浄化槽法並びに水質汚濁防止法などの関連法令に基づき、公共下水道の1施設、特定環境保全公共下水道の3施設、流域関連特定環境保全公共下水道の1施設、農業集落排水の24施設において、汚水の流入及び放流水質、汚泥の成分や含水率などの水質検査を実施しました。検査の結果、全て水質基準値内の数値となっており、問題はありませんでした。

○浄化槽整備事業受付状況

(8月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	30	50



【放流水採取状況】